

目標達成計画

作成日: 令和 5年 10月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	家族に移行を尋ねているものの、ホームに一任することが多いため、普段の会話等、家族の意向を聞き出せるような工夫が求められる。	家族の意向を今以上に聞き取り、ケアプランの計画に反映できるようにする。	家族の面会時(遠方の方は電話で)に利用者の意向を聞き取り、聞き取ったことを職員全員がノートに記録しておく。	24ヶ月
2	33	看取りの経験がない職員の為にも、終末期及び看取りについての研修や職員間での認識の共有が望まれる。	看取りについて、いつでも対応できるようにする。	研修を行い、全職員が看取りについての知識を身に付ける。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月